



4つて子応援団



【活動報告】5年生の火起こし体験

11月18日（土）1～4時間目の授業で、5年生の児童を対象に「火起こし体験」を実施しました。

火をつけるために何が必要でどんな道具を使うのか、向日市のボーイスカウトの方々をお招きして、地域のボランティアの皆さんと一緒に学習しました。向日市ボーイスカウトの皆さま、ボランティアで参加して下さった大学生の皆さま、ご協力ありがとうございました。

火をつけるために必要なものは？

ボーイスカウトさんからの問題です。

問題 「物が燃えるには、何が必要でしょうか？」



答え

物が燃えるための条件は「燃料」「酸素」「熱」が必要です。
3つ全て揃わないと物は燃えません。



マッチを使って火をつけよう！

最近はチャッカマンで火をつけることが多く、マッチ自体を知らない子どももいます。マッチ箱の黒い側面をこすると火がつくことを知り、恐々とやる子もいれば、思い切ってチャレンジする子もいました。火起こし体験から生活の一コマを学ぶ機会になりました。



～貴重な体験がたくさんできました～

このお便りのカラー版を4向ホームページにアップしています。ぜひご覧ください。

火起こし体験

スタート！



薪(まき)を
割ります。



ナタの刃に
気を付けて！



飯盒を使ってお米を炊くので、
お米の洗い方も教わりました。



さあ！次は薪を組んでいくよ！
空気が通りやすいように、新聞の上
に細い薪を乗せていきます。



マッチを使って先に新聞に火
をつけると、薪に火が移るよ。

どの班もスムーズに
火をつけることができました！

あったかい～♪



風が冷たく肌寒い日だったので、
炎の揺らぎを見ながら暖を取る姿も見られました。

始めグツグツ、中パッパ、
美味しいご飯の完成～☆



ボーイスカウトさんが、
はんごう炊飯を実演してくださいました！